

平成 19 年 5 月 10 日  
東京都板橋区小豆沢 3-6-10  
オリエンタル酵母工業株式会社

オリエンタル酵母工業 第 121 期連結決算発表  
売上高は 610 億 15 百万円（前年同期比 1.5%増）の増収、  
経常利益は 26 億 30 百万円（前年同期比 0.9%増）で増益に

#### 平成 19 年 3 月期 連結決算

オリエンタル酵母工業株式会社の平成 19 年 3 月期連結決算につきましては、売上高は過去最高を更新し、経常利益も前年実績を上回りました。

食品部門は、P & B センターを活用した新製品開発やソフト提案力の強化により拡販を図りました。バイオ部門は研究・開発、製造、営業が一体となったスパイラル活動を強化し、バイオイノベーションセンターでの研究開発の一元化とスピードアップを図り、ラボラトリーアニマルサイエンス事業の拡大を図りました。

売上高につきましては、食品部門はイースト関連、フラワーペースト類、マヨネーズ・総菜等の製パン・製菓用資材や、健食素材を主体としたミネラル酵母類が伸びいたしました。バイオ部門は、受託試験・受託飼育等の研究支援事業は順調に推移いたしました。細胞培養製品等のバイオニュートリショナル製品や飼料受託事業は前期を下回りました。

その結果、売上高は 610 億 15 百万円（前期比 1.5%増）と過去最高を更新し、経常利益は 26 億 30 百万円（前期比 0.9%増）となりました。当期純利益につきましては、親会社株式売却等の特別利益の計上もあり、18 億 56 百万円（前期比 24.3%増）となりました。

#### 平成 20 年 3 月期 今期連結業績予想

平成 20 年 3 月期におきましては、既存事業の収益基盤強化や新製品・新技術の創出、効率的な生産体制の確立、更には品質管理の徹底による安全・安心な製品の供給により、更なる企業価値の極大化を目指してまいります。

連結業績につきましては、売上高は 620 億円（前期比 1.6%増）と過去最高を更新する見込みで、経常利益は 26 億 50 百万円（前期比 0.7%増）、当期純利益は 14 億 70 百万円（前期比 20.8%減）を予想しております。

以上